

来訪ロータリアン(2名)

高松西RC 吉本 委子 君

高松西RC 田中 一一 君

幹事報告

■上半期会費の納入をお願いします。引落し変更の方は幹事までご連絡ください。

■当クラブの例会時間変更案内

7月25日(火)夜間例会18時30分～

8月8日(火)親睦夜間例会(ビアガーデン)18時30分～

■7月ロータリーレート 1ドル=145円

メイクアップ

06/28 高松南RC 石濱君

06/29 北海道2500ロータリーEクラブ 大西君

06/30 高松西RC 槇塚君、井上君、四之宮君

06/30 短期交換ウエルカムパーティー 塚田君

07/01 さぬきRC 槇塚君

ニコニコBOX 創立第2602回例会 49件 計 154,000円 累計 154,000円

長尾さんにお世話になりました。(森君)

塚田さんホストファミリーありがとうございました。(藤井君)

1年間よろしくをお願いします。(藤井君、藤野君)

ヨンデン芸術文化賞受賞しました。(北岡君)

小山さん写真ありがとうございました。(高橋君、友國君、松下君、宮脇君)

阪神タイガース18年ぶり優勝 応援する会発足。参加予定の方は平尾会員まで。(松村君)

蔭久会長、野村幹事、1年間お疲れ様でした。(小山君)

短い間でしたがお世話になりました。(富士野君)

藤井会長、藤野幹事、応援しています。(山村君)

蔭久さん、野村さん、ご苦労様でした。(森君)

藤井会長、藤野幹事、頑張ってください。(松村君)

蔭久さん、野村さん、1年間お疲れ様でした。(市原君)

藤井会長、藤野幹事、新しい船出おめでとう。(市原君)

長尾さん、ついでに森さんお世話になりました。(市原君)

市原さん、森さんにお世話になりました。(長尾君)

ガバナー補佐無事終了しました。1年間ありがとうございました。(槇塚君)

1年間よろしくをお願いします。(出宮君)

小山さん写真ありがとうございました。(槇塚君)

藤井会長、藤野幹事頑張ってください。(小山君)

藤藤丸、無事出航おめでとうございます。(米田君)

藤井様、藤野様、1年間よろしくをお願いします。(尾崎幸二君)

頑張ってください。(大西君)

藤井会長、藤野幹事に気を遣ってもらいました。(宮脇君)

蔭久さん、野村さんお疲れ様でした。藤井会長、藤野幹事頑張ってください。(長尾君)

藤井会長、藤野幹事、一年間楽しんでください。(東君)

浜さんにお世話になりました。(片松君)

四之宮さんにお世話になりました。(国領君)

本年度もよろしく。(高橋君)

1年間よろしくをお願いします。(片松君)

短期交換留学生、無事送り届けました。貴重な経験をさせて頂きました。(塚田君)

藤井会長、藤野幹事、応援しています。楽しい例会を期待します。(森君)

新執行部の健闘を祈る。(吉田君)

藤井会長、藤野幹事、1年間よろしくをお願いします。(尾崎勝君)

蔭久さん、野村さん、1年間ご苦労様でした。(尾崎勝君)

藤井会長、藤野幹事、1年間頑張ってください。(国領君)

タケちゃん、ジョーちゃん応援しています。(蔭久君)

藤井さん、藤野さん頑張ってください。(塚田君)

藤井藤野丸の出航を祝して。(宮脇君)

誕生祝い。(森君、清水君、米田君、合田君、西山君)

早退お詫び。(吉田君)

本日より会長を務めさせていただきます藤井です。

どうぞ1年間よろしくお願い致します。

吉田さんが書かれた高松東ロータリーのバイブルというべきロータリーひと口メモにこうあります。

『例会の出席率が高く、各種寄付の成績が極めて良好であるなどの伝統的特徴がある一方、会員の親睦が良すぎる為か例会での客話中の私語が多いなどの批判を受ける点もあるが、全般的には会員相互の融和が良く図れており、各種奉仕活動にも積極的に取り組み、相応の社会的貢献を尽くしている。』

そういった当クラブの伝統・特徴を踏まえ本年度は「温故知新」(今以上の友情を、そして育んできた歴史を守りながら時代の変革を)をテーマとし活動して参ります。

また新しい時代に沿った変革もしていき若い世代が活躍できるロータリーを作ることもしていかなければなりません。

是非皆様のご協力よろしくお願い致します。

さて話は変わりますが実はロータリークラブに入会しているからこそ気付いたことが私にはあります。

まず、小さな頃から小児麻痺と言われていた私のいとこの一人がポリオという病気と知ったのはロータリークラブに入会してからのことです。彼女は今でも元気で暮らしています。

こんなに身近なところにこの病気があったなんて自分自身が驚き、またロータリーの活動に対して誇りをもてるようになりました。

次にある会で感銘を受けたことです。田中角栄元総理の言葉に、『恨みは水に流せ、恩は石に刻め』という言葉があります。「人から受けた恩を忘れてはならない。必ず恩返しをしろ。ただ、これみよがしに『お礼に参上した』とやってはいけない。」人間の真価が問われるのは、受けた恩義の返し方にこそある。と話されたそうです。

僕はロータリークラブに入会してたくさんの恩を受けています。

これからの人生で少しずつですがお返ししていきたいと思っています。

このことに近いディズニーランドでのお話をさせていただきます。

脳腫瘍でいつ死ぬかも分からない息子のたつての願いでディズニーランドへ連れてきたお父さん。

息子が夢にまで見ていた大切なキャラクターの「サイン帳」を落としてしまいます。全力で探すも見つからなかったスタッフ。全力でサインをかき集め代わりのサイン帳を渡します。

後日、ディズニーランドにこのお父さんから、たいへんな感謝のお手紙が届きました。

大喜びした息子さんが数日前にサイン帳を胸に抱えたまま息を引き取ったこと。

代わりのサイン帳がなかったら息子はこんなにも安らかな眠りにつけなかったことなどが綴られていました。

手紙を読んだキャストは、その場で泣き崩れました。あの時に精一杯のことをしておいて本当に良かったという安堵の涙だったと思います。

人は生まれて一生を終えるまでいろいろなことがおこります。楽しい事、つらい事。死にたいと思う時だつて誰にもあつたはずです。そんな時そっと恩返しができる。そんな人間に僕はなりたい、と思っています。

長くなりましたが1年間よろしくお願い致します。



副会長挨拶

この度、伝統ある高松東ロータリークラブの副会長として務めることになりました山村です。

藤井武志会長のテーマ『温故知新』(今以上の友情を、そして育んできた歴史を守りながら時代の変革を)に従い、各委員長の皆様と共に、藤井会長・藤野幹事のクラブ運営を補佐し、一所懸命努めてまいりますので、皆様の温かいご指導とご協力をよろしくお願い致します。



幹事挨拶

入会6年目となります。いままで様々なお役目を頂戴し、お断りすることなく5年間に過ぎ、6年目で幹事職を拝命する事となりました。

「断る」勇氣と「受ける」勇氣。自分の人生の中でどちらの勇氣が最善かを考えたときに自ずと「受ける」事を選ぶことができた会社の環境や家族の支援に感謝して、これからの1年間精一杯幹事職を務めてまいりますので、皆様温かい目で見守って下さい。どうぞよろしくお願い致します。

